

案内書

日本農芸化学会 2016年度大会

附 設 展 示 会

機器・試薬・書籍等

バイオビジネスアピールエリア
— 食品・飲料およびバイオシーズ —

展示会期 ◆ 2016年3月28日(月)～30日(水)

展示会場 ◆ 札幌市産業振興センター 技能訓練棟2階 体育実習室 他

主催 ◆ 公益社団法人 日本農芸化学会

運営 ◆ 日本農芸化学会2016年度大会 実行委員会

実行委員長：川端 潤(北海道大学大学院農学研究院)



Japan Society for
Bioscience,
Biotechnology, and
Agrochemistry

運営管理
申込先

株式会社 工一・イー企画

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階

TEL. 03-3230-2744 / FAX. 03-3230-2479 / E-mail. e_16jsbba@aeplan.co.jp

ごあいさつ

謹啓 御社には益々御隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は格別の御高配を賜り、日本農芸化学会の諸事業にご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

すでに御承知のことと存じますが、日本農芸化学会2016年度大会(札幌大会)は、2016年3月27日(日):札幌市教育文化会館大ホール、ホテルロイトン札幌、28日(月)~30日(水):札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター を会場として開催される運びとなりました。

日本のバイオサイエンスやバイオテクノロジーの基幹であります当学会の大会には、日本全国の大学・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間会社・研究機関、バイオ関連を含むベンチャー企業、知財保守関連法人等より、5,000名程の研究者が集まります。大会では「生命・食・環境」の広範囲な分野をカバーする最新の研究成果が発表・討論され、情報交換が行われます。

私ども実行委員会は、全力を挙げて国際的にも水準の高い大会の成功のために努力したいと念じている次第であります。

本大会では、札幌市産業振興センター 技能訓練棟 2階 体育実習室 他において、バイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の機器・試薬・書籍・食品等の盛大なEXHIBITIONを開催いたします。さらに参加者に好評のランチョンセミナーを開催し、幅広い「農芸化学関連分野」で貢献されてこられた数多くの企業からの情報発信を、これまでどおり期待しております。また、ゲノムサイエンスの急速な進展とプロテオームやメタボローム解析を基盤としたポストゲノム研究やケミカルバイオロジーなどの展開により、食品・飲料・医薬品開発が活発になっております最近の事情を鑑み、本大会では、展示会場の一面に「バイオビジネスアピールエリア」を設け、これまでの企業種とともに、バイオ関連ベンチャー企業・団体からの出展も歓迎いたします。

2015年度大会の展示会では、多くの企業の方に御参画いただき、企業から参加者へ活発な情報発信をしていただくとともに、参加者から企業へのフィードバックもできるように計画しております。

本大会は、生命・食・環境研究の中核を担い、バイオサイエンスやバイオテクノロジーを基幹としてその産業化をめざす、世界に類を見ない総合科学を推進する場であり、また企業と参加者との交流の場でもあります。奮ってご出品下さいますようお願い申し上げます。

なお、展示会運営業務は株式会社エー・イー企画に委託しておりますので、お問い合わせ・お申し込みは同社宛に直接御下命下さいますようお願い申し上げます。また、会場設定は、出展企業数により多少の変更があることをあらかじめご承知おき下さいますようお願い申し上げます。

謹白

日本農芸化学会2016年度大会

実行委員長 川端 潤

(北海道大学大学院農学研究院)

◆日本農芸化学会とは...

日本農芸化学会は、農芸化学分野の基礎及び応用研究の進歩を図り、それを通じて科学、技術、文化の発展に寄与することにより人類の福祉の向上に資することを目的として、1924年に設立された学術団体です。以来、組織の面でも着実に発展し、1957年に文部省の認可によって社団法人となり、本年創立90周年を迎えました。また、2012年3月1日付けで公益社団法人へ移行いたしました。

バイオサイエンス・バイオテクノロジーを中心とする多彩な領域の研究者、技術者、学生、団体等によって構成される本学会は、創立70周年を迎えた1994年を契機に、さらに一層の展開を図るべく、国際活動の推進、国際学術集会開催の積極的支援を実現し、実用性と応用性を基盤とする農芸化学の重要性を広く紹介しています。

日本農芸化学会2016年度大会 開催概要

名称	日本農芸化学会2016年度大会 Annual Meeting of Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochemistry 2016
会期	2016年3月27日(日)～30日(水)
会場	3月27日(日): 札幌市教育文化会館大ホール、ホテルロイトン札幌 3月28日(月)～30日(水): 札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター 一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等
主催	公益社団法人 日本農芸化学会
運営	日本農芸化学会2016年度大会 実行委員会 実行委員長 川端 潤(北海道大学大学院農学研究院) 副実行委員長 原 博(北海道大学大学院農学研究院)

各担当 実行委員

※2015年7月28日現在

総務・広報

橋床 泰之 北海道大学大学院農学研究院
曾根 輝雄 北海道大学大学院農学研究院
橋本 誠 北海道大学大学院農学研究院
比良 徹 北海道大学大学院農学研究院
阿部 歩 北海道大学大学院農学研究院

懇親会・ミキサー

横田 篤 北海道大学大学院農学研究院
佐分利 亘 北海道大学大学院農学研究院

展示・ランチョン

園山 慶 北海道大学大学院農学研究院
高橋 公咲 北海道大学大学院農学研究院

会計

石塚 敏 北海道大学大学院農学研究院
加藤 英介 北海道大学大学院農学研究院
福士 江里 北海道大学大学院農学研究院

産官学学術交流委員会フォーラム

大利 徹 北海道大学大学院工学研究院

化学と生物シンポジウム

生方 信 北海道大学大学院農学研究院
重富 顕吾 北海道大学大学院農学研究院

会場・受付

森 春英 北海道大学大学院農学研究院
和田 大 北海道大学大学院農学研究院
福士 幸治 北海道大学大学院農学研究院
高田 祐輔 北海道大学大学院農学研究院
田口 精一 北海道大学大学院工学研究院

ジュニア農芸化学会

玖村 朗人 北海道大学大学院農学研究院

Frontiers シンポジウム

奥山 正幸 北海道大学大学院農学研究院

託児ルーム

崎浜 靖子 北海道大学大学院農学研究院

学術・プログラム

木村 淳夫 北海道大学大学院農学研究院
松浦 英幸 北海道大学大学院農学研究院
吹谷 智 北海道大学大学院農学研究院
松本 謙一郎 北海道大学大学院工学研究院

接待

浅野 行藏 北海道大学大学院農学研究院

附設展示会 出展募集 要綱

- 展示会 会期 2016年 3月 28日(月) 9:00 ~ 17:00
(予定) 29日(火) 9:00 ~ 17:00
30日(水) 9:00 ~ 14:00

- 展示会 会場 札幌市産業振興センター 技能訓練棟 2階 体育実習室
(〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)

小間規格と出品料金

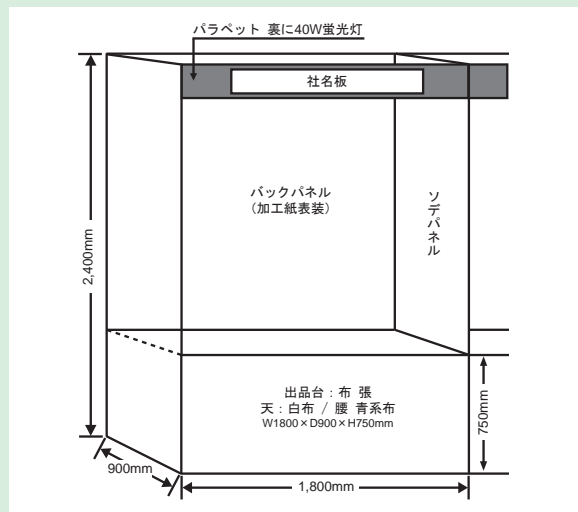
Aタイプ (募集小間数:100小間)

募集対象

参加者の研究等に必須の、機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類の出展を募集いたします。

◎ 出品料金 1小間：¥ 210,000 (消費税別)

申込締切日：2016年 1月 15日



- 小間サイズ：W1,800×D900×H2,400mm
- セット内容：出品台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス1脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- バック・ソデパネルは、ベニヤパネルを使用し、加工紙表装いたします。出品台は台上を白布、腰を青系色の布にて覆います。
- 隣接する小間との仕切りとなるソデパネルの奥行きは900mmです。
- 申込み時の小間位置 (場所) の指定は、受付できません。グループ会社間や協力・協同会社間で小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。また、対面小間 (6小間以上) や島小間 (4小間以上) をご検討の際にはご連絡ください。
- 自社小間前にカーペットを敷く場合は、小間前 奥行 300mmです。対面小間の場合でも通路全てを敷くことはできません。
- ◆ 展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。

Bタイプ (募集小間数:10小間)

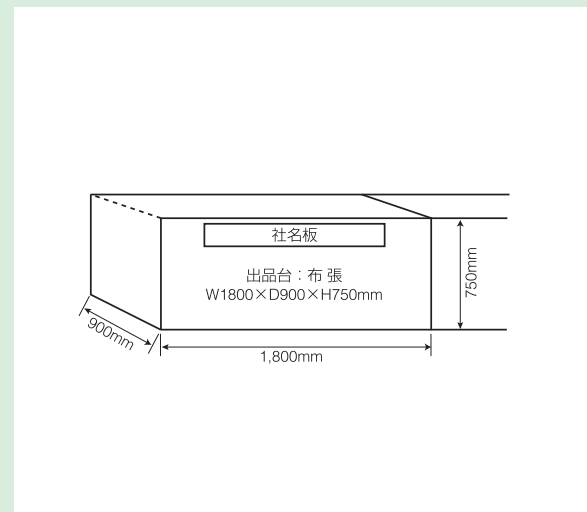
募集対象

関連書籍の出版社、書店や翻訳会社は、Bタイプでの募集となります。

※Bタイプの出展会場は未定です。

◎ 出品料金 1小間：¥ 45,000 (消費税別)

申込締切日：2016年 1月 15日



- 小間サイズ：W1,800×D900×H750mm
- セット内容：出品台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、イス1脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- 出品台は台上を白布、腰を青系色の布にて覆います。
- ◆ 展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。

※表示金額は、消費税を含んでおりません。

● 電力を使用する場合は、別途お申込みが必要です。



- ◆ 申込方法 規定の申込書(別紙)に必要事項をご記入の上、お申込みください。
申込書をFAXで送信される際には、送・受信のエラー等により申込書が届かない場合や確認できない場合がございます。必ず送信の際には電話やE-Mailでご確認ください。
- ◆ 申込締切日 2016年1月15日
※予定小間数となり次第申込締切の期日前でも締切りとさせていただきます。ご了承ください。
- ◆ 申込書の受理 原則 申込先 エー・イー企画に届いた時点をご正式な申込日とさせていただきます。但し、募集対象外の企業等から申込みが来た場合は、実行委員会と相談の上、出展の有無を最終決定します。
・お申込み受理後、請求書を発送いたします。
・請求書に記載された振込期日までにお振込みください。
・振込手数料は出展社の負担となります。

- ◆ 振込期日 2016年3月10日
※出品料金を請求後、何らかの諸事情で振込期日までに振込みが間に合わない場合は、必ずご連絡ください。ご連絡がなく振込みがない場合、開催当日 展示会場に小間はございませんが、次項の出展の解約に基づき解約料金をお支払いいただくこととなります。ご了承ください。

- ◆ 出展の解約(キャンセル)について
申込受理後は、実行委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。実行委員会が解約を認めた場合でも、出展の解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いいただきます。

解約	2016年1月15日迄に受領した場合	……	請求額(出品料金)の50%の金額をお支払いいただきます。
料金	2016年1月16日以後に受領した場合	……	請求額(出品料金)の全額をお支払いいただきます。

- ◆ 申込・問合せ先 株式会社エー・イー企画 日本農芸化学会2016年度大会展示会係 担当:長瀬 仁・安藤 敬
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階
TEL. 03-3230-2744(代表) / FAX. 03-3230-2479 / E-Mail: e_16jsbba@aeplan.co.jp
- ◆ 小間の割当て 申込締切日後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて申込担当者へご通知申し上げます。
出展社説明会は行いませんのでご了承ください。
※申込み時の小間位置(場所)の指定は、受付できません。
※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。
- ◆ 展示出品台の有無
基礎小間には既設の出品台が付属しておりますが、既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄で不要の小間数分(展示台数分)をご記入ください。また、基礎小間を利用せず自社にて特別装飾を施す予定のある場合には、「特別装飾の有無」欄にチェックを入れてください。
- ◆ 出品物の管理 各出品物の管理は出展社が責任をもつものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。
- ◆ 出品物の搬入・搬出の日程(予定)
搬入: 2016年3月27日(日) 14:00 ~ 18:00
搬出: 2016年3月30日(水) 14:00 ~
※搬入・搬出の日程は、変更となる場合がございますので、会期約1ヶ月前までにご案内する「出品確認書」に記載します日程をご確認ください。
- ◆ 出品物搬入出の配送等について
搬入出の配送予定を出品申込書に記載ください。
※出品物の搬入出については、精密機器専門取扱いの「富島海運」を推奨しております。
※宅配便等での搬入出の場合、会場および展示運営管理側では、荷物を受け取ることはできませんので、必ず自社の小間宛で直接受取るようお願いいたします。

バイオビジネスアピールエリア

— 食品・飲料およびバイオシーズ —

ご案内

前項ご案内いたしましたように、大会では会員の研究発表(一般講演)、シンポジウム、ランチョンセミナーとともに、附設展示会を開催いたします。これは、関連機器・試薬・書籍・新製品等を通して、益々多様化、高度化する「生命・食・環境」の広範囲な分野をカバーするバイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の最新情報・成果を参加者に提供することを目的としております。

これまでの日本農芸化学会大会におきまして、数多くの企業の方々から、本趣旨にご賛同いただき、関連機器・試薬の情報展示に加え、食品・飲料をご出品、ご提供いただいております。その多大なご支援に心より感謝しております。参加者に情報発信するとともに、参加者から企業への情報のフィードバックもできるようなエリアにすべく鋭意準備を進めております。どうかこれまで以上のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

現今、ゲノムサイエンスの急速な進展とプロテオームやメタボローム解析を基盤としたポストゲノム研究やケミカルバイオロジーなどの展開を基盤として、多くの革新的技術が開発され、そうした技術をも取り入れた新開発品や健康飲料や健康食品が製品化されております。そこで、これまでに出展された方々に加えて、これまで出展されたことのない日本全国の大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間会社・研究機関、バイオベンチャーを含むベンチャー企業、知財保守関連法人などの会員ならびに非会員企業の方々にも、“食品・飲料アピールエリア”と“バイオシーズアピールエリア”への御参画を呼びかけております。本大会でのアピールエリアへの出展により、より詳しく身近に、有用な情報を参加者に提供することも可能になると確信しております。

本バイオビジネスアピールエリアにも奮ってご出品・ご出展していただけますようお願い申し上げます。

募集要項

● 募集対象：

食品・飲料アピールエリア：

日本農芸化学会にご賛同いただける企業

バイオシーズアピールエリア：

大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間会社・研究機関、バイオベンチャーを含むベンチャー企業、知財保守関連法人など

- 日時： 2016年 3月28日(月) 9:00～17:00
(予定) 3月29日(火) 9:00～17:00
3月30日(水) 9:00～14:00

● 会場：未定

● 申込方法：規定の申込書に必要事項を記入の上、お申込みください

● 申込締切日：2016年 1月15日

● 申込先：株式会社 エー・イー企画

日本農芸化学会大会展示会係

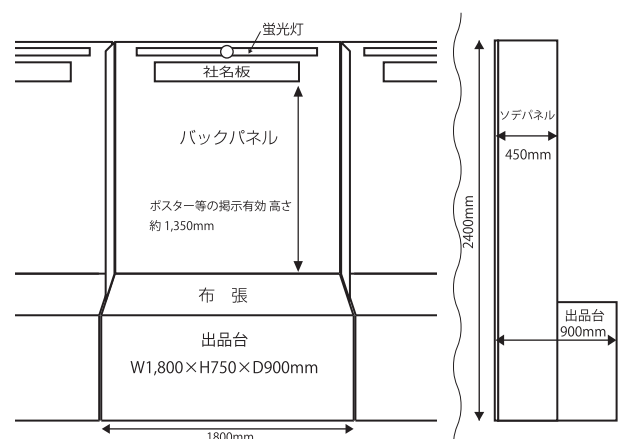
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階

電話. 03-3230-2744 FAX. 03-3230-2479

E-mail : e_16jsbba@aeplan.co.jp

● 参加料金：1小間 — ￥100,000(消費税別)

※電力をご使用の場合は、別途お申込みが必要です。



● 小間規格

バックパネル (W1,800×H2,400mm)と

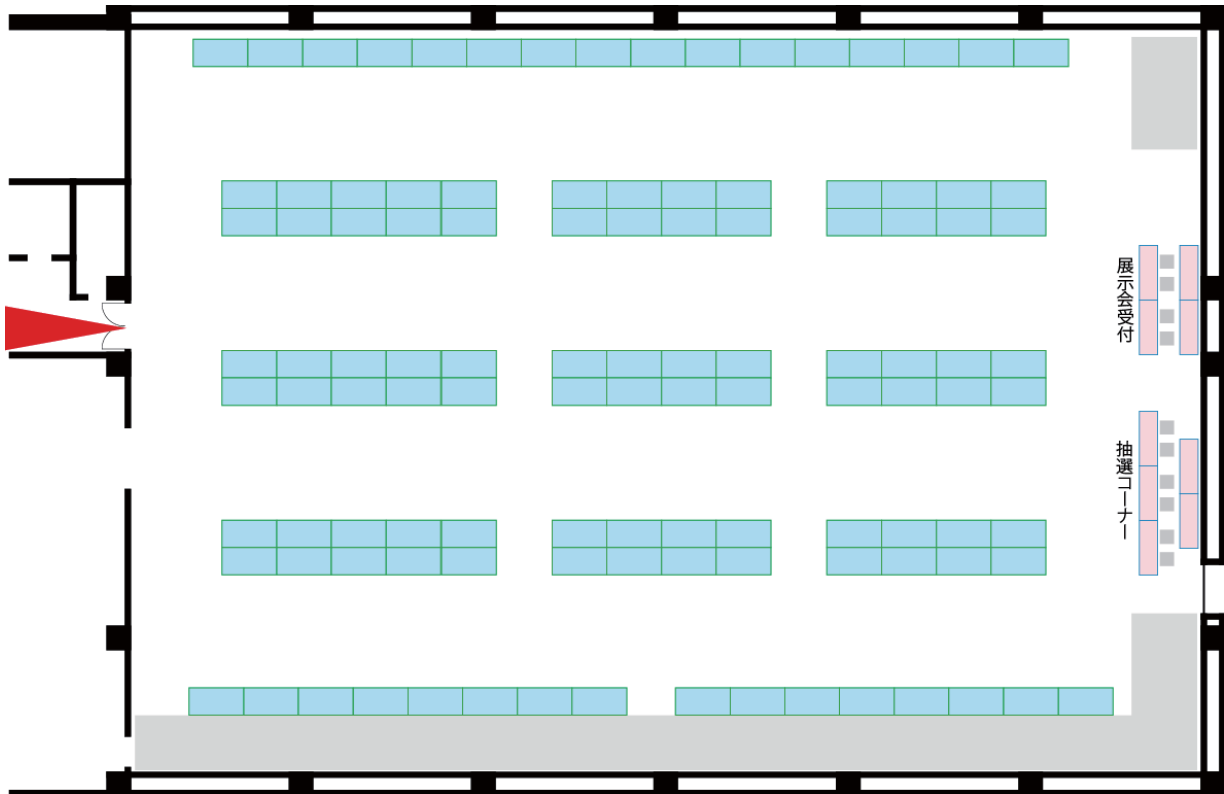
出品台 (W1,800×H750×D900mm/布にて覆います)、社名板、

蛍光灯 (40W) をご用意いたします。

バックパネルは、ベニヤパネルを使用しますので、画鋲でポスター等を掲示することができます。

展示会場ご案内

展示会場レイアウト案 — 札幌市産業振興センター 技能訓練棟 2階 体育実習室



＜札幌駅からの所要時間＞

地下鉄利用で25～30分(片道250円)
タクシー利用で15～20分(1500～1800円くらい)

＜地下鉄＞

札幌駅(南北線真駒内行き乗車1～2分)
⇒ 大通駅 乗り換え(東西線新さっぽろ行き乗車5～6分)
⇒ 東札幌駅 下車1番出口

＜地下鉄東札幌駅より徒歩7～8分＞

ダイエーを正面に見て左手に進み、北海道銀行の交差点を右折。
ショッピングセンターイースの前を通りすぎた隣の建物が
『札幌市産業振興センター』です。

日本農芸化学会2016年度大会 附設展示会

出品申込書

下記の通り展示会に出展申込みいたします。

年 月 日

出展者名 日本語

出展者名 英語

申込 代表者 氏名

所属

代表電話番号

ホームページ http://

申込 担当者 氏名

所属

所在地 〒

住所

電話.

FAX.

E-mail.

※必ずE-mailをご記入ください

●申込タイプ： Aタイプ Bタイプ バイオビジネスアピールエリア

※Bタイプは出版社、書店、翻訳等の会社対象

●小間数： 小間

●展示台が不要の場合はご記入ください。

●出展料金： 円(税別)

申込み小間数に対し 小間分 不要

特別装飾を行う - 装飾会社に依頼しブース設営される場合

※ 基礎小間にはコンセント(電源)は付属しておりません。ご利用の場合は、別紙「電力申込書」に記入の上お申し込みください。

搬入出の運搬予定 ※ 搬入計画にご協力ください。空き箱を置くスペースはございません。

自社車輛(ワゴン、1BOX等)

富島海運(事務局推奨)

宅配便(ヤマト、佐川急便等のルート便)

自社手配の運送会社(富島海運、宅配便以外のチャーター、ルート便)

その他(未定)

展示出品物	寸法			重量(kg)	※通信欄
	幅(mm)	奥行(mm)	高さ(mm)		

お申込み・お問合せ先：株式会社エー・イー企画

電話. 03-3230-2744

E-mail(専用). e_16jsbba@aeplan.co.jp

FAX. 03-3230-2479

事務局欄 受理：

送信：

ご請求：

小間NO

日本農芸化学会2016年度大会 附設展示会

電源仮設・電力申込書

申込締切日：1月15日

使用電力料は、出品料金に含まれておりません。

電力を必要とする製品、別途特別装飾をされる照明等の電力は、本申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展社の負担となります。

- Aタイプ・バイオビジネスアピールエリアの基礎小間には、照明用の蛍光灯(40W：パラペット裏設置)が、1小間に付き1本付いています。
- Bタイプには、照明設備は付いておりません。
- 請求書は、原則会期後に発行いたします。
- 電力料金は次のとおりです。

100Vでの電力供給の場合：小間内へコンセント(2口)で供給します

500Wまで 30,000円(コンセント1個付属/消費税別)

501W以上 1KWまで 35,000円(コンセント1個付属/消費税別)

・1KW以上ご使用の場合は、1KWごとに15,000円(消費税別)を加算させていただきます。

・コンセント数は、1KWごとに1個付属します。

※コンセントを追加される場合やアースが必須の場合には、別途費用となります。

※200V(三相・单相)を申込みの場合、100Vとは別に別途電源仮設工事が必要となり割高になります。ご了承ください。

※コンセントではなく、ブレーカーで供給を希望される場合は、申込書にチェックをしお申込みください。ブレーカー以降の2次側電気工事は自社にて施工してください。また、ブレーカー位置を後日図面にて提出してください。

◆ 申込先： 株式会社 エー・イー企画 展示会事業部
〒101-0003 千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4F
FAX. 03-3230-2479 TEL. 03-3230-2744 E-mail. e_16jsbba@aeplan.co.jp

月 日

会社名：

所在地：(〒 -)

住所

申込担当者：氏 名

所 属

部

課

TEL.

FAX.

E-mail

使用電力量

100V ()W

電力料金： 円

200V ()W — 单相・三相

電力料金：お問合せください。

※200Vは必ず、单相か三相のどちらか指定してください

ブレーカー供給を希望される場合はチェックしてください。

申込先：(株)エー・イー企画 / Fax. 03-3230-2479 Tel.03-3230-2744

事務局欄 受理：

ご請求：

小間NO